

みさと議会だより

No.

85

2025.9.1

■発行：秋田県美郷町議会

■編集：議会広報常任委員会

議会トップページへ▶



令和6年度「元気なふるさと秋田づくり表彰」(秋田県仙北地域振興局)



阿部 大地さん



手ぎわよく調理



流しそうめん大人気

キラリ
美郷

vol.79

ほとり食堂

代表の阿部大地さんにお話をうかがいました。

毎月第3土曜日に、美郷町内の公共施設で子ども食堂を開いています。「みんなのそばにいる」という思いを込めて「ほとり食堂」と名付けました。子どもたちが楽しめて親世代も活躍できる場所を作りたいと思い、令和4年の夏に始めました。

10人前後のスタッフと、楽しみながら活動しています。7月は本館コミュニティセンターで「流しそうめん」を行いました。イベント運営や食材提供など、地域の方々からご協賛をいただいております。

子ども食堂に参加した子どもたちが、将来は地元の企業に就職し、今度は自分たちで子ども食堂を運営する——そういったサイクルができれば、地域コミュニティにとって理想的だと思っています。

運営ボランティア・協賛の方を募集

開催日 第3土曜日

開催場所 美郷町の公共施設を千畑・六郷・仙南と巡回して開催
詳しくはYouTubeやInstagramで

問い合わせ先 電話 090-8460-7216(阿部)

議会のうごき



総務産業常任委員会

7月7日の臨時会では、補正予算と条例改正などを審議し、可決しました。

7月18日には、秋田県町村議会議長会の主催による「広報研修会」と「議員研修会」が秋田市で行われました。広報研修会では「みさと議会だより」の紙面クリニックを受け、議員研修会では「議員のなり手不足対策と議会改革の推進」について学びました。

総務産業・教育民生常任委員会は、それぞれ所管事務調査を実施しました。

臨時会 (7月7日)

暮らし・建設

福祉健康

予算

国の交付金を活用した支援策を議決

国から示された「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用した事業が計上されました。

- ・物価高騰支援事業
(食材費助成)

障害者支援施設等支援金	89万2千円
介護保険施設等支援金	301万3千円

・熱中症予防・省エネエアコン購入支援事業 500万円(1世帯5万円)

対象世帯	・エアコンが1台も設置されていない世帯 ・世帯全員の令和7年度住民税均等割が非課税の世帯 ※住民税均等割が課税されている者の扶養親族等のみの世帯は除く
対象エアコン	・「統一省エネラベル」の省エネ性能星2つ以上の新品 ・美郷町内販売店または「第3弾あきた省エネ家電購入応援キャンペーン」参加店舗から購入
補助期間	・購入対象期間 令和7年5月1日から令和7年9月30日 ・補助申請期限 令和7年10月31日 ※購入後、補助申請期限までの設置は対象とする

エアコン購入助成についての主な質疑と答弁

問 熱中症対策としての事業だが、高価な省エネ機種を対象にしたのはなぜか。

答 環境負荷軽減とランニングコストを考慮した。

問 暑さが常態化しており、エアコンの普及は進んでいると認識している。エアコン未設置世帯を対象とした理由は。

答 先行自治体の取り組みを参考にした。

その他の議案等 (主なものを抜粋)

条例

- ・議員や町長選挙運動における公費負担に関する条例の改正

一般会計補正予算

- ・带状疱疹予防接種事業 444万5千円

総務産業 常任委員会

農業

調査

農業の地域計画を策定、耕作者を明確化

令和4年5月に農業経営基盤強化促進法が改正され、概ね10年後の地域農業の在り方をまとめた「地域計画」の策定と、農地1筆ごとの将来の農地耕作者を明確にした「目標地図」の作成が義務付けられました。

千屋、畑屋、六郷、飯詰、金沢西根、金沢の6地区を協議単位として2回ずつ話し合い、延べ306人の出席者と670人からのアンケートをもとに、令和7年3月26日、地域計画を策定し公告しました。

委員からは「若い担い手の方々を集めて、いろいろな意見を聞き、活性化につなげてほしい」「若者同士のグループ討議も進めてほしい」と意見が出ました。



目標地図の作成

【所管事務調査】
5月9日

調査 ふるさと納税1億円超え、今後もPRに注力を

ふるさと納税による寄附を基に「ふるさと美郷子ども育成基金」を設置し、子育て支援や児童生徒の教育の充実に関する事業に活用しています。

主な活用事業は、出産祝い金事業・入学祝金事業・タイ王国との中学生交流事業・ドリーム体験ほんもの講座などです。

寄附金額は、令和6年度に初めて1億円を超えました。ふるさと納税ポータルサイトや希望者へのカタログ郵送、首都圏での美郷町売り込み事業など、さまざまな周知に努めています。

委員からは「ふるさと納税のPRを積極的にすることが、町の宣伝にもつながる」「返礼品の米については、継続的な出荷ができる方法を検討してほしい」と意見が出ました。

令和6年度返礼品ランキング

- 1位 季節の産直詰め合わせ
- 2位 白米サキホコレ10kg
- 3位 白米あきたこまち10kg

年度	件数	寄附金額	経費 (返礼品＋ 事務費)	寄附金から 経費を差し 引いた額
R4	1,203件	3001万円	1329万円	1672万円
R5	1,576件	3916万円	1881万円	2035万円
R6	3,237件	1億393万円	5037万円	5356万円



季節の産直詰め合わせ（例）

調査 老朽化進む3温泉、かさむ修繕工事費

町にある3つの温泉は、いずれの施設も建築後30年以上経過しているため、設備の老朽化に伴う修繕が発生し、しばしば休業している状況にあります。

3温泉の修繕工事費は、毎年4,500万円以上で推移しており、今後も相当な額が見込まれます。

令和6年度の利用者は約25万人です。SNSの運用やテントサウナの開設など、利用者の増加につながる新たな取り組みを行っています。

委員からは「修繕工事に膨大な金額がかかっており、今後の温泉経営を危惧する。令和8年度の公共施設最適化実施計画の見直しで検討してほしい」「温泉は町民の憩いの場でもあり、3つの特色を活かして、できるだけ継続してほしい」と意見が出ました。



湯とびあ雁の里温泉



六郷温泉あったか山



千畑温泉サン・アール

【所管事務調査】
7月15日

調査 認知症は予防・早期発見・早期対応が重要

認知症予防・支援対策の重要事業として、予防教室や相談会の開催、町立図書館への「認知症コーナー」の設置などに取り組んでいます。

認知症サポーター養成講座は、認知症について正しい知識を学び、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者を養成する講座です。令和6年度の受講者は、町内の高校、小学校、美郷いきいき大学などで、これまで累計2,474人が登録されています。

認知症は、早期に気づき医療機関を受診することが大事です。

委員からは「**認知症の人と共生する世の中にしていくため、認知症への理解促進に努めてほしい**」「運転免許証の返納や乗合タクシーの登録方法、オレンジカフェの情報などを記載した、本人や周囲の人のための『やることリスト』が必要」と意見が出ました。

まちの声

たかはし じゅん 子さん
高橋 順子さん
(外川原)



美郷いきいき大学で、認知症の方への接し方や見守り方を学びました。

以前は認知症になりたくないという気持ちばかりでしたが、今は自分のこととして考えるようになり、家族とも認知症になったときどのようにするか、話すようにしています。

【所管事務調査】
7月15日

調査 食材費高騰、学校給食の質と量の維持を

食材費の高騰を考慮して、町では学校給食の質と量を維持するため食材費の補助を実施しています。令和7年4月からは、児童生徒1人1食当たり55円。保護者が負担する小学校児童275円、中学校生徒305円と合わせた金額を基準額として、予算の範囲内で学校給食は提供されています。

町内産食材の使用割合を高めるため、町内農産物の6次産業化に取り組む団体と、栄養教諭が意見交換を行っています。また、月に1回「美郷給食の日」を設定し、町内産食材や生産者を子どもたちに紹介することで、地域や食生活への関心を高めています。

残食が年々増えている理由は、家庭との味の違いや偏食によるものではないかとのことでした。子どもたちが苦手な野菜や魚料理もカレー味にするなど、残食を減らす工夫をしています。

委員からは「**食材費について、物価上昇をみながら、町は支援の増額を検討してほしい**」「**工夫して残食率を下げしてほしい**」と意見が出ました。



北学校給食センターにて試食



施設名	学校名	給食提供数
北学校給食センター	千畑小学校	260食
	六郷小学校	250食
南学校給食センター	仙南小学校	268食
	美郷中学校	410食

議会活動

子育て

商工観光

【視察研修】

5月14～16日
栃木県那珂川町
茂木町

研修

子育て支援施設、産業振興の先進地見聞

那珂川町では、移住・定住人口の増加を図るため、小学生以下の子どもがいる世帯という条件の子育て支援住宅を整備しています。**美郷町でも建設中の子育て支援施設を併設し、子育て世帯が交流できる空間を確保**しています。

名称は子育て支援住宅が笑みになるという「エミナール」、子育て支援施設が名産の鮎にちなんだ「わかあゆ」で、美郷町施設のネーミングの参考になりました。

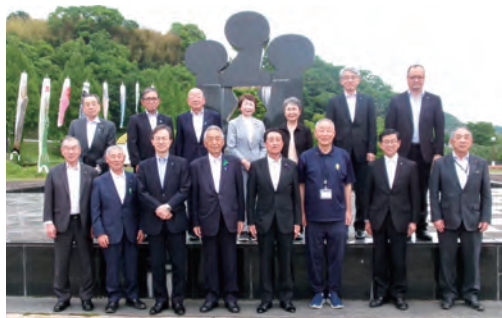
また、下水汚泥を原料に有機肥料を製造する、日本でトップクラスの堆肥化施設を見学しました。国内最大級の太陽光発電所も町内にあり、地域資源の活用先進地と言われています。

茂木町では、年間約160万人が訪れる「道の駅もてぎ」が、産業振興の中核となっていることを実感しました。

6次産業化の取り組みとして、特産のゆず・いちご・えごま等を買取り、自前の施設で加工・販売しており、バウムクーヘンが人気を博しています。



那珂川町 わかあゆ



道の駅もてぎ

クイズ

3温泉の令和6年度の利用者数は

約 万人

○の中だけお答えください

応募方法

必要事項(氏名、住所、年齢、クイズの答え、アンケート)を記入のうえ、はがきかメールにてご応募ください。正解者の中から、抽選で粗品を差し上げます。(若干名、18歳以下優先枠あり)

当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

応募の注意

☆応募専用はがき：85円切手を貼ってください。
☆官製はがき：アンケートも忘れずにご記入ください。
☆応募はお一人様1通とさせていただきます。

あて先

〒019-1541 美郷町土崎字上野乙170番地10
美郷町議会事務局 議会だより係

議会事務局メールアドレス

gikai@town.misato.akita.jp

締切日

令和7年9月30日(当日消印有効)

84号の正解は、年「**8**」回発行でした

クイズの答え

問

3温泉の令和6年度の利用者数は

約 万人

議会に関するアンケート

問1 議会を傍聴したことがありますか？

① ある ② ない

どちらかに○印をお願いします。

問2 リニューアルした紙面はどうでしたか？

感想等自由記載欄

議 会 メ モ

県南三力町村議会議員連絡協議会

7月2日、研修会で羽後町を訪問しました。泊まれる文化交流施設「盆宿U」(ぼんやどゆう)を視察し、その後、秋田県教育長の安田浩幸氏から、県の教育課題に関する講話を拝聴しました。



大田区議会親善訪問

7月7日、東京都大田区議会より17人の方が来町されました。防災や議会基本条例について、美郷町議会議員と情報交換を行いました。



きりとり線

郵便はがき

85円切手を
貼って下さい

019-1541

美郷町土崎字上野乙 170-10
美郷町議会事務局

議会だより係

きりとり線

ふりがな 氏 名		年齢	歳
住 所	〒		
電話番号			

議会定例会 傍聴にお越しください

一般
質問

9月8日(月) 午前10時

美郷町役場 2階 議場



傍聴者の声

6月定例会の一般質問に、美郷町町政お気づきモニターのみなさんが傍聴に来てくださいました。
貴重なご意見・ご感想ありがとうございました。

■初めて見たが、テレビの国会のようで感動しました。
自分が子育てしていた頃よりは、お金の支援は増えていると思いますが、子どもを産む以前に結婚する人が減っています。婚活イベントなど町外の人との出会いの場を設けてもらいたいです。

■初めて傍聴をして、選挙に足を運ぶだけではだめだということを認識できました。町長・議員のお顔を見て、町民の生活を細やかに考えてくださっていることに気づくことができました。

■質問の内容がわかりづらい点もあるが、資料があるため、だいたい把握できました。町長の答弁は聞きやすく簡潔であるため、わかりやすいと思いました。

活 動 記 録

- 7/2 県南三力町村議会議員連絡協議会研修会
- 7/7 臨時会
大田区議会議員親善訪問(～8日)
- 7/15 教育民生常任委員会(所管事務調査)
議会運営委員会
- 7/18 秋田県町村議会広報研修会
秋田県町村議会議員研修会
- 7/23 議会全員協議会
総務産業常任委員会(所管事務調査)
- 7/31 議会広報常任委員会
- 8/7 議会広報常任委員会
- 8/20 議会運営委員会
- 8/26 議会連絡会
議会広報常任委員会

「みさと議会だより」次回86号は11月1日の発行です。